

SUSTAINABILITY REPORT 2022

ゴルフで世界をつなぐ



INDEX

| | |
|------------------|----|
| ● 代表メッセージ | 03 |
| ● GDOグループについて | 04 |
| ● これまでの歩み | 06 |
| ● サステナビリティ体制図 | 07 |
| ● サステナビリティ活動のテーマ | 08 |
| ● 重点課題への取り組み | 09 |
| ● コーポレートガバナンス | 18 |

- 代表メッセージ
- GDOグループについて
- これまでの歩み
- サステナビリティ体制図
- サステナビリティ活動のテーマ
- 重点課題への取り組み
- コーポレートガバナンス



2023.3.29

代表取締役社長 石坂信也

このたび、GDOとして初めてのサステナビリティ・レポートをここに発表させていただきます。このレポートでは、当社のこれまでの事業活動と企業活動の歩み、その歩みを支えてきた考えに触れ、さらに今後どうやって社会、環境、人、健康の各分野と関わりを持ちながら経済活動を行っていきたいか、その志について発信したいと思います。

本レポート策定に際しては、当社取締役会にて協議した末、多様な社員構成の委員会を組成して手掛けていくことを決定しました。その方針に従ってCEOである私を委員長としてメンバーを指名し、約6カ月の間に複数回の協議及び情報収集を行い、そのうち数回は取締役会とのワークショップや進捗確認会議を実施してまとめ上げました。これは初回レポートであり、今後も委員会を中心として、当社としてどう持続的に社会と関わりを持ち、貢献していくのかを検討しながら企業活動を営んでいきたいと思っています。

当社の創業から私自身が大切にしてきた基本精神は「正しく踏めば恐れること勿れ」という言葉であり、その言葉が表現しているのは、全てのステークホルダーにとって正しい道を歩むという姿勢と共に、正しい道であれば社会に価値提供するためのさまざまな挑戦は行うに値するという思想です。

2000年の創業以来、当社はゴルフ産業に特化した事業活動を行ってまいりましたが、対象となるお客様はゴルファーに限定せず、ゴルフ資産を通じて少しでも価値提供できる場合には、あらゆる人を対象にしてきました。ゴルフ自体のあり方も、ステークホルダーにとって付加価値につながる可能性があれば型にとらわれることなく柔軟に模索してまいりました。また、人々の心身の健康と共に環境に配慮した働き方をいち早く取り入れて活動を行ってきております。それぞれの試みはまだまだ道半ばですが、これらの考えはまさに今回のサステナビリティ・レポートの礎となる内容そのものでもあります。

今後も持続的な会社としてのあるべき姿を全社員で考え続け、挑戦し続け、それらの活動をサステナビリティ・レポートで皆さまと共有してまいりたいと思います。

「ゴルフで世界をつなぐ」という当社ミッションの遂行こそ、全てのステークホルダーに価値提供していく道だと信じて活動してまいりますので、これからも皆さまのサポートをお願いしたいと思います。

ゴルフで世界をつなぐ

株式会社ゴルフダイジェスト・オンラインは「多様性を認め合い、人生を楽しむことができる寛容な社会を目指す」ことを理念として掲げ、ゴルフのワンストップ・サービス(見る・買う・行く・楽しむ)を提供するゴルフ専門ポータルサイト「GDO」を2000年より展開しています。

近年はゴルフにデータ/テクノロジーを融合した打球追跡システム「トップトレーサー・レンジ」やゴルフレッスン・スタジオ「GOLFTEC」の運営、「スピードゴルフ」「スノーゴルフ」などゴルフの多様性を追求するイベントを展開し、ゴルフを通じて豊かで「あそび」のある生活を提供しています。

私たちGDOグループは、人々の心と身体の健康に寄与できるゴルフの可能性を信じており、より多くの人にその楽しさに触れてもらうことを使命ととらえ、テクノロジーとエンターテインメントを融合させた各種サービスをグローバルに展開しています。

その一方、2020年から神奈川県茅ヶ崎市にある9ホールのゴルフ場「GDO茅ヶ崎ゴルフリンクス」の運営に着手して、ローカルコミュニティの一員として地域密着の多様なイベントを開催しています。



● 代表メッセージ

● GDOグループについて

● これまでの歩み

● サステナビリティ体制図

● サステナビリティ活動のテーマ

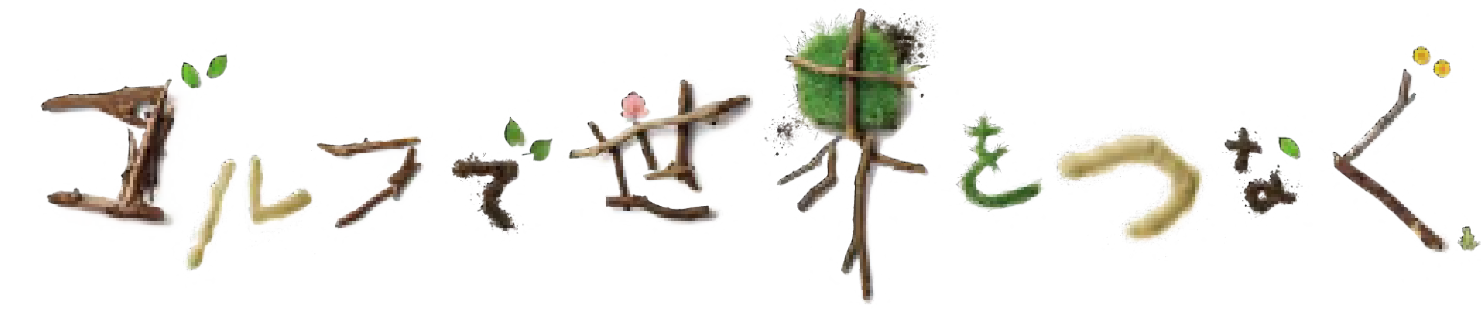
● 重点課題への取り組み

● コーポレートガバナンス

VISION 私たちが目指す世界

多様性を認め合い
人生を楽しむことができる
寛容な社会を目指す

MISSION 私たちがなすべき使命や役割



CONNECT THE WORLD WITH GOLF

VALUE 組織全体で共有する5つの価値観



WOW Golfers

すべてのゴルファーに感動を



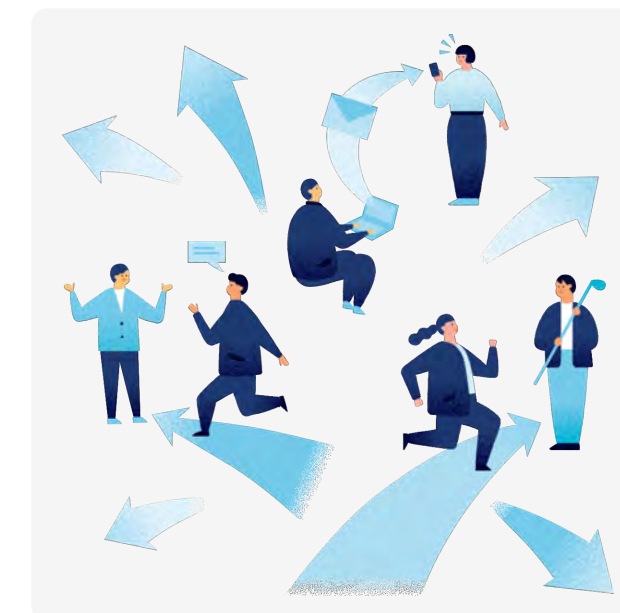
Go Challenge

熱狂できるチャレンジを



Innovate Golf

ゴルフの“あたらしい”を創造する



Work Fast

スピード感ある仕事を



Play Fair

フェアに向き合う

- 代表メッセージ
- GDOグループについて
- これまでの歩み
- サステナビリティ体制図
- サステナビリティ活動のテーマ
- 重点課題への取り組み
- コーポレートガバナンス

- 代表メッセージ
- GDOグループについて
- **これまでの歩み**
- サステナビリティ体制図
- サステナビリティ活動のテーマ
- 重点課題への取り組み
- コーポレートガバナンス

これまでの歩み

2006年、私たちは虎ノ門への本社移転を契機にして「働き方改革」に真剣に向き合いました。人々がより良く生きる世界を実現しようとするときに、まず私たち自身が日々を快適に過ごせなくては説得力がありません。

固定デスクを廃止したフリーアドレスやペーパーレスの導入は、今後どう働きたいか？を真剣に考える中で生まれた取り組みです。縛り付けるものを極力減らし、より自由な働き方を追求したとき、それは同時に環境にも優しいスタイルになっていました。

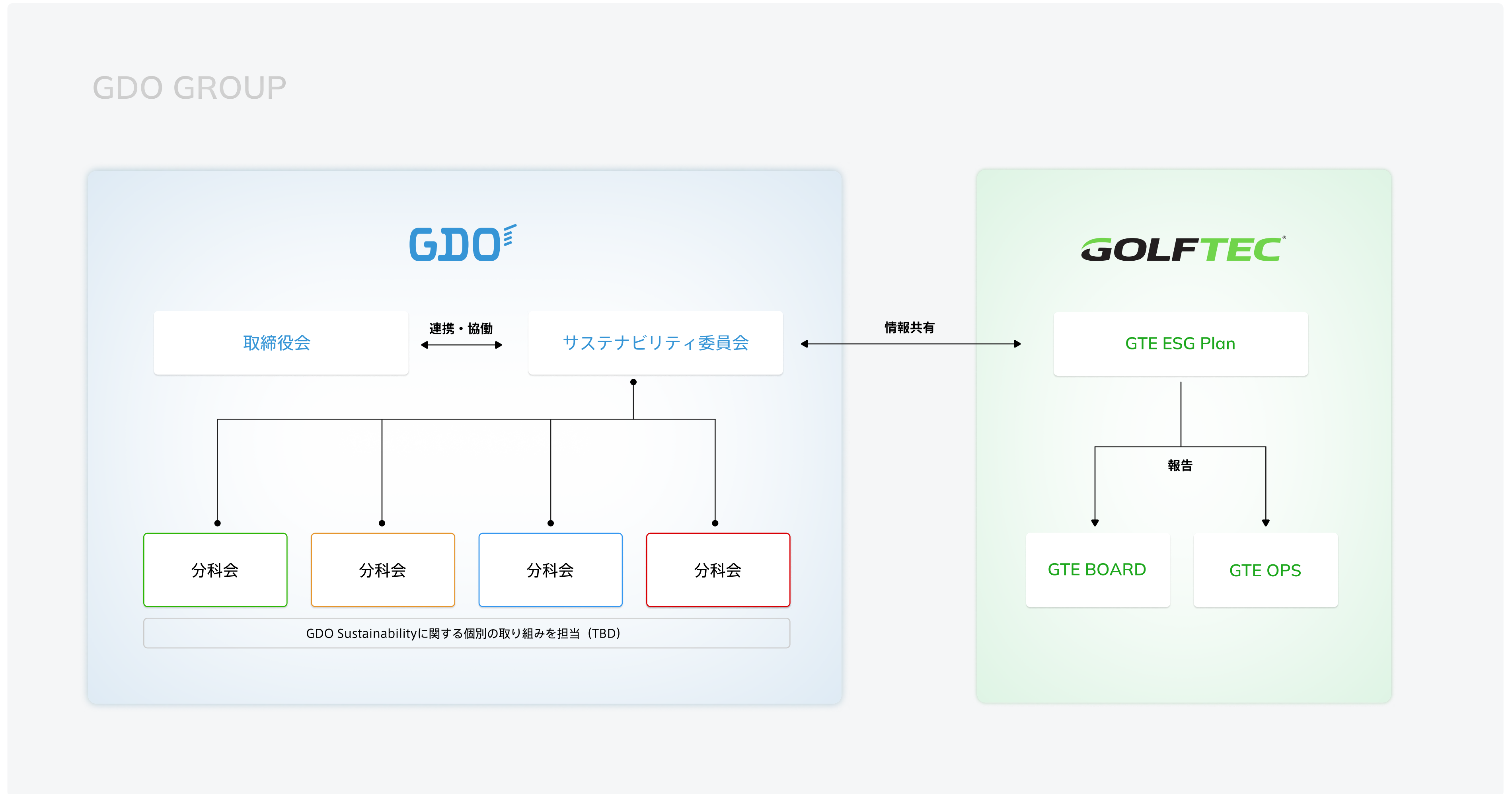
私たちが掲げる「Work Fast」というValueも、その時に生まれたものです。効率重視のように聞こえるかもしれませんが、本当の目的はもっと先です。従業員一人ひとりが新たな挑戦に向けたインプット時間を確保したり、他者とのコミュニケーション機会を確保したりするために「Work Fast」があるのです。

新型コロナウイルスによるパンデミックも、2016年にリモートワーク制度を本格導入していたことで、パフォーマンスを落とすことなく乗り切ることができました。

2022年7月、私たちはその動きをサステナブルな社会の実現に向けた企業活動へ進化させるべく、代表取締役の石坂信也を委員長としてサステナビリティ委員会を立ち上げました。



- 代表メッセージ
- GDOグループについて
- これまでの歩み
- サステナビリティ体制図
- サステナビリティ活動のテーマ
- 重点課題への取り組み
- コーポレートガバナンス



Sustainability Theme :

ゴルフ、スポーツを通じて、 人々の心身の健康に働きかけること

GDOグループを取り巻くあらゆるステークホルダーにとって重要でありかつ当社グループの強みを活かしながら貢献できることは何かという基準に照らし、「社会」、「環境」、「健康」、「人」の4項目を当社グループが取り組むサステナビリティ活動の柱として定義しました。

GDOグループはサステナビリティ活動への取り組みに際して常にパートナーシップを重視します。社会地域コミュニティと一緒に、取引先・パートナー・ゴルフ業界全体で、従業員みんなで、あらゆるステークホルダーと協力して持続可能な社会の実現を目指します。

これらの活動の土台には当社グループの「コーポレートガバナンス」があります。



- 代表メッセージ
- GDOグループについて
- これまでの歩み
- サステナビリティ体制図
- サステナビリティ活動のテーマ
- 重点課題への取り組み
- コーポレートガバナンス

重点課題への取り組み : 01

社会 / Community



- 代表メッセージ
- GDOグループについて
- これまでの歩み
- サステナビリティ体制図
- サステナビリティ活動のテーマ
- **重点課題への取り組み**
- コーポレートガバナンス

重点課題への取り組み：01

社会 / Community

私たちは、ゴルフで世界をつなぐことをミッションとし、「PLAY YOUR LIFE」というブランドスローガンに「多様性を認め合い、あそびに寛容な社会を作る」決意を込めました。その意志を表現する手段として取り組むのは、ゴルフとゴルフ場の解放です。

ゴルファーだけではない多種多様な人々が集まり交流する場としてゴルフ場を活用し、ゴルフというスポーツを通じてコミュニティのハブとなり地域社会交流をサポートします。

ゴルフというスポーツの楽しみ方に決まりはないし、ゴルフ場の利用方法にも無限の可能性が 있습니다。自然豊かな地方にはその土地ならではの魅力があるし、都市のインドア施設は誰でも簡単にアクセスできます。ゴルフには国境もありません。ゴルフがすべての人々にとってより身近な存在になり、文化として私たちの社会に根付く。それが一つのゴールの形だと考えます。

PLAN

ゴルフの新たな
楽しみ方の提案

ACTION

- [スピードゴルフ](#)
- [スノーゴルフ](#)
- [ゼロ・ウェイストゴルフ](#)
- [ゴルフ練習場へのToptracer Rangeの導入・普及](#)

ゴルフ場を利用した
地域交流イベントの開催

- [Night Picnic@GDO茅ヶ崎ゴルフリンクス](#)
- [夏休み親子イベント](#)
- [コロナ禍の小学校卒業イベント](#)

重点課題への取り組み：02

環境 / Environment



- 代表メッセージ
- GDOグループについて
- これまでの歩み
- サステナビリティ体制図
- サステナビリティ活動のテーマ
- **重点課題への取り組み**
- コーポレートガバナンス

重点課題への取り組み：02

環境 / Environment

ゴルフは美しい自然の中であるがままにプレーされるスポーツです。陽光に燦めく海を眺めながら歩くリンクスコースの素晴らしさ。木漏れ日を浴び、澄んだ空気を胸いっぱい吸い込んだ林間コースでの森林浴をするかのようなラウンド。ゴルファーなら誰も、そんな貴重な自然を守りたいと願っています。

かつて環境破壊と批判されたゴルフ場も、近年は生物多様性を担保する貴重な自然環境としての価値が認められはじめています。私たちは開発と保護、経済活動と環境保全のバランスを見極めながら、環境負荷の少ないビジネスを展開し、豊かな自然を守ることに邁進します。

PLAN

リユース・
リサイクルの促進

ACTION

- EC梱包材の最適化
- 中古ゴルフ用品の買取販売
- 再生素材使用商品の取り扱い

環境保護活動の
実施と支援

- [茅ヶ崎ビーチクリーン活動](#) □
- 農業、化学肥料に関する研究、ワークショップの実施
- [ゴルフ場の生物多様性の観測](#) □

事業活動における
温室効果ガス削減

- 拠点のCO2排出量の算定及び削減計画の実施

重点課題への取り組み：03

健康 / Health



健康 / Health

ゴルフは年齢を重ねても楽しめるスポーツであり、また子どもから高齢者までが同じフィールドで競い合える数少ないスポーツです。芝生を張り巡らせたゴルフ場は地域とのつながりを育みつつ、ゴルフ以外のスポーツやフィットネスなどにも開かれた場所としての利用可能性を秘めています。

GDOグループはこうしたゴルフやスポーツ、ゴルフ場の多様な利活用を通じて、人々の心と身体の健康維持を応援します。

社会や企業のサステナビリティは、その構成員たる一人ひとりが健やかであってこそ実現できるものです。従業員も含め、世界中の人々の健康をGDOグループらしい取り組みで支援してまいります。

PLAN

ゴルフを通じた
Wellnessの提案

ゴルフ場を活用した
健康維持の取り組み

ACTION

- GDO茅ヶ崎ゴルフリンクスの運営を通じたカジュアルゴルフの提案（9ホール、手引きカート利用、ドレスコードフリー） □
- WanDay（愛犬散歩にゴルフ場を開放するイベント）の開催 □

- ゴルフ場でYogaイベント開催 □
- フットゴルフ □

重点課題への取り組み : 04

 / GDO People



- 代表メッセージ
- GDOグループについて
- これまでの歩み
- サステナビリティ体制図
- サステナビリティ活動のテーマ
- **重点課題への取り組み**
- コーポレートガバナンス

重点課題への取り組み：04

人 / GDO People

GDOグループが社会に対して継続的に価値を提供していく上で、最も重要な資本は人材です。企業や個人を取り巻く環境変化のめまぐるしい現代では、性別や年齢、国籍で職種や役職を規定することなく、それぞれの多様な価値観を尊重し、各人がより働きやすく、能力を発揮しやすい職場環境を整えることが、すなわち会社の資本を豊かにすることにつながっています。

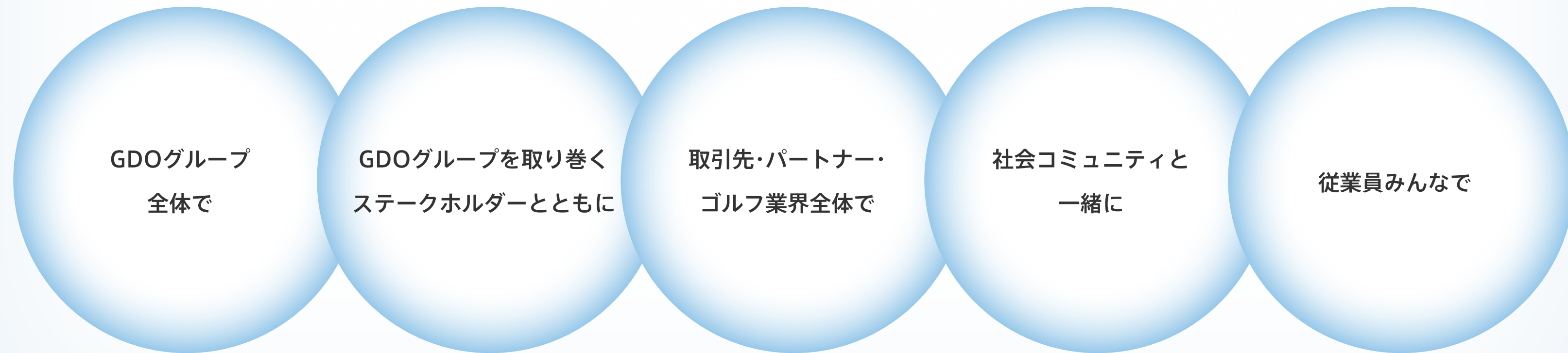
GDOグループでは、社会に先駆けて働き方改革に着手し、多様な働き方を実現する制度を構築しています。

GDOグループはミッション、ビジョン、バリュー実現のために挑戦する仲間を称賛し、支援します。

| PLAN | ACTION |
|-------------|---|
| 人材多様性の追求 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 人事ポリシーの策定 ・ 働き方のフレキシビリティ確保 |
| 働く環境の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・ コアタイム廃止 ・ フルリモート選択制 ・ Work Fastの啓蒙と実践 |
| 従業員エンゲージメント | <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間表彰制度 ・ 教育応援制度 ・ ディープサーベイの実施 |

- 代表メッセージ
- GDOグループについて
- これまでの歩み
- サステナビリティ体制図
- サステナビリティ活動のテーマ
- **重点課題への取り組み**
- コーポレートガバナンス

Achieving Goals in Partnership パートナーシップで目標を達成する



コーポレートガバナンスの充実は、すべてのステークホルダーと信頼・共存関係を築き、GDOグループのサステナビリティを追及していく上で基盤となるものです。GDOグループのコーポレートガバナンス体制は、以下のとおりです。

当社は監査役会設置会社の形態をとっております。

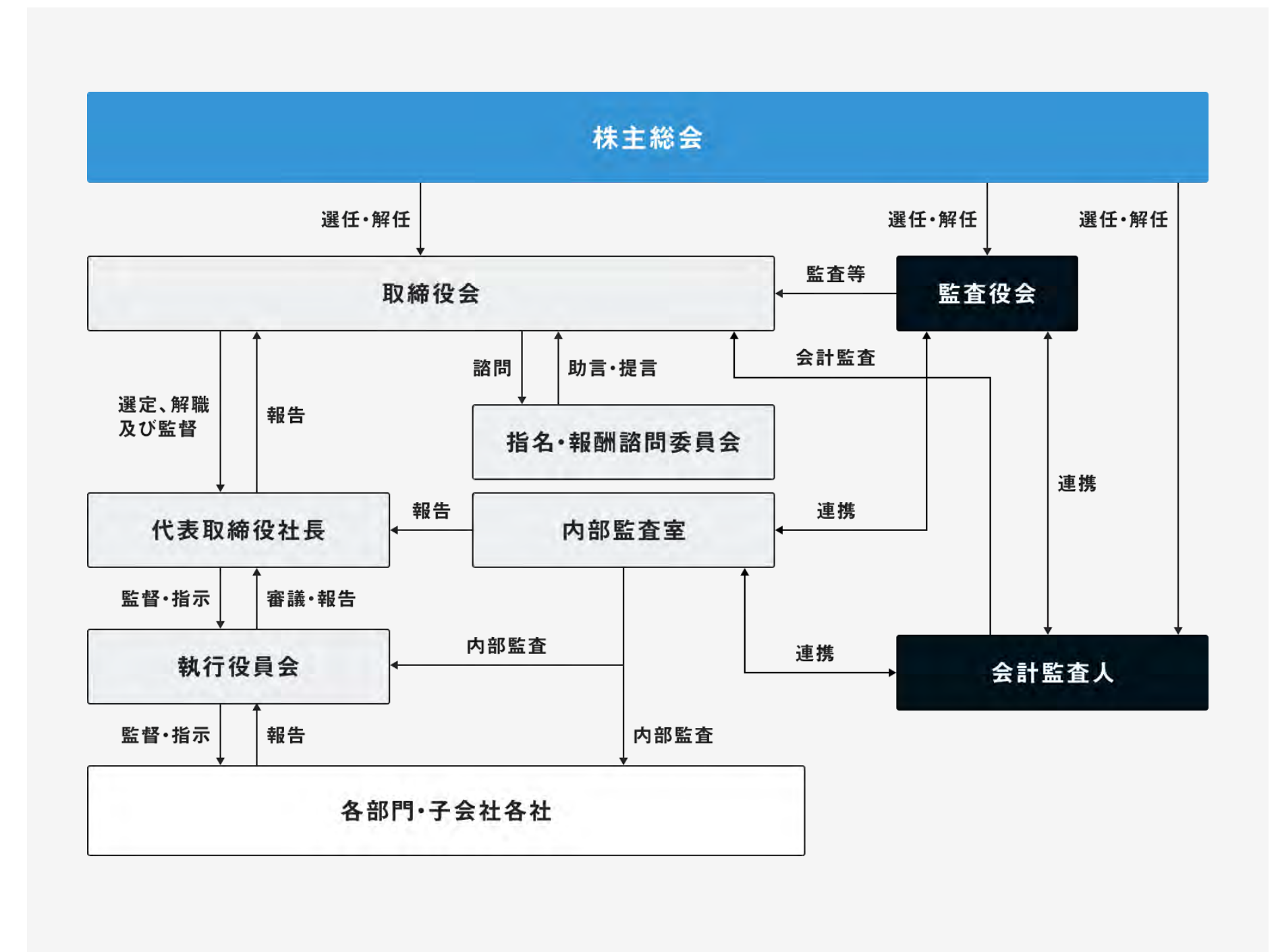
取締役会は取締役6名（うち社外取締役4名、うち弁護士1名、うち女性1名）で構成され、取締役会規程に基づき、定時取締役会を原則3か月に1回以上、または必要に応じて臨時取締役会を随時開催しております。取締役会には3名の監査役も出席し、取締役の業務の執行状況について、法令及び定款に違反していないかのチェックを行うとともに、必要に応じて意見を述べております。また、取締役会の任意の諮問機関として、社内取締役1名、独立社外取締役3名で構成される「指名・報酬諮問委員会」を設置しており、社内の理に捉われない客観的な経営の監督を行えるよう体制を構築しております。

また当社は、執行役員制度を導入しており、執行役員会は常勤取締役及び取締役会にて選任された執行役員により構成されております。取締役会が「意思決定と監督機能」を担い、執行役員会が各本部の業務執行について責任を持って推進することで、取締役会の機能をより強化し、経営効率化の促進を図っております。

監査役会は、監査役3名（うち社外監査役2名、うち女性1名）により構成され、前述の取締役会への出席のほか、業務、財務の状況の調査等を通じて、取締役の業務の執行状況についての監査を行っております。

GDOグループは「Play Fair」というバリューを掲げ、事業活動におけるすべてのステークホルダーに誠実かつ公正な態度で向き合うことをコンプライアンス基本方針に定めています。

従業員のコンプライアンス教育に重点を置くとともに、内部通報制度を整備し、自身とステークホルダーに対して常にFairに向き合う風土の醸成に注力しております。



- 代表メッセージ
- GDOグループについて
- これまでの歩み
- サステナビリティ体制図
- サステナビリティ活動のテーマ
- 重点課題への取り組み
- コーポレートガバナンス

 **PLAY YOUR LIFE**